



日本アロマコーディネーター協会
チャイルドケア本部 MC会報誌

Peeka Boo

ピーカーブー

2007年10月31日発行

No. 17



苦手なものこそ 得意にするチャンス!

本講座を学んでいる人は、自分が何を学ぶべきかをきちんと理解していますか？ただ、アロマの方法や、ハーブの知識を覚えることばかりではありません。それらをどのように生かしていくかが学びなのです。どのようなタイミングで、どのような伝え方で覚えたものや、学んだことを使っていくか……そこまでが学びです。

それと同時に、自分の苦手なことや、自分の弱点となる部分に焦点をあてることも必要です。実はここにヒントはたくさんあるのです。苦手なことや嫌いなことに対して、先にその意識があることで億劫になり、やらずじまいになることがよくあります。でもそれを克服しようと思うことで、行動が変わります。好きになる努力や工夫をすることで、失敗しても、再度トライすることを恐れなくなり

ます。そうした経験が自信をつけて、逆に本当の「得意」になることもあるのです。最初から得意なことは、たいていスムーズにできるため失敗の経験が少ないので、苦手な人の気持ちを分かってあげられませんか。

人は、苦手で弱い部分、つまりネガティブなことに対して、対処方法がなかなか見つからないので、それを避けようとしします。でも、自らの経験で克服することで、その経験に共感し、興味をもってもらえるヒントが見つかるのです。

同じ状況で悩んで、辛い思いをしている人はいます。その人たちの思いに共感でき、共鳴して、良い方向へサポートしてあげることができるようになるのです。

弱い部分へのサポートができることがケアであると思います。だからこそ、自分の弱い部分をオープンにして、それを

セルフケアし、得ていくものを作らないとまらないのです。ぜひ、チャイルドケアの活動をされる方には、自分の弱さと向き合い、克服し、それを自分の強さに変えるチャンスにしていきたいと思います。

さて、いよいよ今秋からインストラクターの試験が始まります。インストラクター試験は面接も加わるために、当面東京と大阪にて開催します。すでに受験される皆さんは筆記試験も終わられていることでしょう。

本部付けのインストラクターとして認められるわけですから、責任もやりがいも加わります。インストラクターの皆さんには、自分の弱さにたくさん向き合い、そしてたくさんの強さに変えて、MC会員の方をはじめとする、多くのチャイルドのケアをサポートしていただきたいと思います。

また、MC会員の方もインストラクターを中心に各地域でチャイルドケアを盛り上げてください。皆さんが参加意識もち、協力し、普及活動をしていくことで、チャイルドケアの価値も変わるのです。

チャイルドケアの最強メンバーとなるインストラクターの誕生で、さらなる広がりが期待できます。私も心強い思いで楽しみにしています。

ひとりひとりの個性と力をつないで、温かく穏やかで強い絆となって、多くのチャイルドの幸せのお手伝いをしましょう。

チャイルドケア講師 松本 美佳

チャイルドケア活動は、 共同体意識の向上です！ 友達、仲間を作って、 コミュニティー能力を築きましょう！



いよいよチャイルドケア本講座の強力なサポーターであるチャイルドケア・インストラクター（以下CCI）試験が始まります。CCIは、本講座の目的や意図をしっかり理解し、それを地元や地域の受講生にきめ細かく伝えていくことを目的にしています。

また、地元や、地域のチャイルドケア・コーディネーター（以下CCC）の皆さんと協力しながら、皆さんの

活動を支え、サポートしていくことも必要です。この背景には、本講座を修了しても、その目的をしっかり理解せずに、独りよがりの活動によって、大きな誤解を招くことを防ぐためでもあります。

すでにCCCとして活動している方、あるいは、活動予定のある方は、もう一度その資格の意図を理解してください。

チャイルドケアの目的

- ＊ハーブやアロマなど自然療法を使ったホームケアを提案する
- ＊子どもと母親とのコミュニケーションを図りながら、親子のケアの提案をする
- ＊育児ストレスを緩和し、自信をもった子育ての提案をする
- ＊コミュニケーション能力を引き上げる活動をしていく
- ＊仲間を作り、協力、支援、活動へと誘導していく
- ＊あらゆる命のケアを考え、地球環境など社会問題にも積極的に取り組んでいく

上記のようなことをチャイルドケアの目的としています。資格は講師活動をするためだけのものではありません。ある意味で社会貢献ができることこそが、チャイルドケアが生かされることでもあるのです。

今回、個人活動やグループ活動、または同じ仲間を求めている方を取り上げさせていただきました。通信講座が主体となっている講座で仲間を作ることは、実はとても難しいことです。でも、それをあえて行っているようにしていることも、チャイルドケアなのです。

呼びかけされた皆さんの活動に興味のある方は、良識をもって積極的にその声に応えてください。



活動における注意

- 会員同士での活動を行う場合には、できるだけ内容や活動状況をお知らせください。
- テキストまたは、イベント、スクーリング時のレジメの内容を、そのままコピーしたものを使用することを禁じます。また内容などを利用する場合には、CC本部に連絡の上、JAAチャイルドケアホームワーク講座からの引用と必ず併記してください。著作権に対する認識をもって、行動してください。個人のホームページなどへの引用も同様です。
- 会員同士が連絡を取り合う場合には、節度ある良識をもって行ってください。会員同士内でのトラブルなどの責任は、CC本部では、一切負いかねますのでご了承ください。

私たちと一緒にグループ活動で盛り上げていきましょう！

同じ地元、地域で一緒にチャイルドケアを楽しんでいきませんか？

北海道

- 主な活動エリア……北海道札幌市
- グループリーダー……CCC 鈴木 美穂
- グループメンバー……CCC 二川 のぞみ／受講生 順毛 なお美／受講生 稲津 香織／受講生 森 節子
- セールスポイント……一緒に札幌で親子イベントを開催しましょう！&グループ活動をしませんか？
- 主な活動の予定……JAA主催「親子イベント」開催企画と呼びかけ

●現在の具体的なグループ活動と皆さんへのメッセージ

今年の6月の札幌スクーリングで知り合った仲間と連絡を取り合い、その後、札幌市内に住んでいる方々と会い近況報告をしました。北海道でも親子イベントの開催が実現できればと思い、5人の得意としていることを話し合いました。現在受講中の方は、まずは、CCCの取得のために、レポート提出を頑張ろう！と話しました。お花の先生をしている方など、皆さんそれぞれ素敵な個性を持ち合わせていますので、「北海道ならではのチャイルドケア」を提案できたらおもしろそうですね！親子イベントのボランティアスタッフをはじめ、北海道のチャイルドケアを盛り上げて、一緒に呼びかけしていける仲間を募集しています。ご連絡お待ちしております！！

●個人活動●

私は今、児童館などでお知り合いになった方などに自宅でベビーマッサージを紹介して、小さな輪を広げているところです。10月より、ベビーマッサージの講座を開設しました。まずは一歩踏み出し始めたところですが、ご興味のある方、お時間があれば、講座にいらっしやいませんか？

◆場所／サッポロファクトリー「まなびや」

◆日程／毎週月曜日 11：15～12：15

◆テーマ／『触れ合おう！ベビーマッサージ』

詳しくは、下記の連絡先にお問い合わせください。



代表連絡先

- 名前 鈴木 美穂
- 住所 北海道札幌市西区山の手3条
- 携帯 090-2819-2076
- 携帯MAIL miho///suzuki@d.softbank.ne.jp
- E-MAIL rmm10171852551124@jcom.home.ne.jp

東北

- 主な活動エリア……東北全域
- グループ名……チャイルドケアとうほく
- グループリーダー……CCC 鈴木 おり絵（宮城県石巻市）
- グループメンバー……CCC 北野原 亜由美（宮城県仙台市）／CCC 釜田 由紀子（山形県米沢市）
- セールスポイント……東北のチャイルドケアをよりよくしていく
- 主な活動の予定……チャイルドケアの勉強会（実技等含む） イベントの開催

●現在の具体的なグループ活動と皆さんへのメッセージ

こんにちは。グループ「チャイルドケアとうほく」は、今年8月の仙台でのスクーリングを機に立ち上げました。結成したばかりで、住まいも離れているので、具体的な活動はこれからといったところです。

私は個人活動として、石巻市でチャイルドケアサークルを開いているので、活動をしたいと思っている方はぜひ声をかけてください。

今後は、グループのメンバーを増やしていき、「チャイルドケ

アとうほく」が同じ目的を持ち、勉強会やイベントの開催を実現していきたいな～と思っています。勉強会でやってみたいことやイベントの内容など「何かやってみたいな～」と思っている方、一緒に活動しませんか？

皆さんとの情報を交換しながら、東北ならではのチャイルドケアを発信できればと思っています。皆さんで、東北のチャイルドケアを盛り上げていきましょう！！ご興味のある方やご賛同いただける方、ご連絡をお待ちしています。

「チャイルドケアとうほく」への代表連絡先

- 名前 鈴木 おり絵
- 住所 宮城県石巻市
- 携帯TEL 090-9423-6727
- 携帯MAIL orie3278@h.vodafone.ne.jp



■主な活動エリア……山口県岩国市と熊本県熊本市

■グループ名……やさしい手

■グループリーダー……CCC 中川 千賀（山口県岩国市）

■グループメンバー……CCC 高田 美和（熊本県熊本市）

■セールスポイント……地域にあった活動の展開と、近隣の地域の方々との活動を広げていきたい

■主な活動の予定……お互いの情報交換をしながら、ベビーマッサージを中心としたチャイルドケアの活動を、それぞれのサロンを拠点としています。ベビーマッサージ教室にお越しになられた方が、チャイルドケア本講座への受講を始めた方もいらっしゃり、地域密着型で普及活動の一環にもなっています。



●現在の具体的なグループ活動と皆さんへのメッセージ

皆さん、こんにちは。グループ「やさしい手」です。私たちは、福岡でのスクーリングで何度か顔を合わせていたことがきっかけで、グループを立ち上げることになりました。「やさしい手」の由来は、お母さんの“手”が一番の癒し効果で、想いがダイレクトに伝わる部分だからです。

私たちは、お互いの自営サロンでの様子を報告し合っています。住んでいるところが離れていることが、かえって情報をオープンにできるのでとてもいい交流になっています。年に数回、実際の活動の現場を訪問し合うことを目標に、この6月には、私が高田さんのサロンを伺いました。岩国市と熊本市とでは、2時間以上かかりますが、交通費を半分ずつ持ち合って経済的にも助け合いました。時間と労力をかけて得たものは、自分1人だけで味わう喜びの何倍にも匹敵するんですね！

例えば、ベビーマッサージの実演をしあって、工夫点を参考に勉強したり、サロンで行っている施術を受けあって感想を言ったりと、施術やサロン運営に関すること、お客さんの反応や地域性の違い、もちろん自分の子育てのことなど、いろんな話題で話しが尽きることはありません。今度は、高田さんが私のサロンに来る予定を立てているところです。

サロン訪問後は、共通のテーマでイベントを各自行いました。感想／精油を使って「手作りせっけん作り」をしました。作品を通して、子どもの感性の豊かさに感動しました。

チャイルドケアは同じ思いがあれば、私たちのように、離れていてもできるものなんです！歩み寄ることで躊躇していたことが大きく踏み出せるので、活動するのが楽しくなります。チャイルドケアの考えている「寄り添うケア」を目標に、情報交換をしながら実践を積んでいきたいと思っている方、ぜひお友達になりましょう！



「やさしい手」への代表連絡先

■名前 中川 千賀

■住所 山口県岩国市南岩国町3-32-12-1

■TEL/FAX 0827-32-5230

■携帯TEL 090-1189-7994

■携帯MAIL four-leaves@ezweb.ne.jp

（写真左）中川さん（右）高田さん

■主な活動エリア……福岡県内

■グループ名……ハッピーアース

■グループリーダー……CCC 岡田 亮子（福岡県筑後市）

■グループメンバー……CCC 金谷 英津子（福岡県福岡市） 受講生 松延 美枝子（福岡県八女市）

■セールスポイント……横のつながりを大切にしながら、九州の熱いパワーで頑張ります！

■主な活動の予定……ミニコミ誌の作成を通じてのネットワーク作り

●現在の具体的なグループ活動と皆さんへのメッセージ

お互いの情報交換として、自分たちのミニコミ誌を作っています。直接会って一緒に活動することが難しい遠くの地域の方でも、誌面を通してコミュニケーション作りをしたいと思っている方はぜひ

ひお声をかけてください。全国の方々との交流をしていきたいと思っています。

ひとりひとりの小さなハッピーが、たくさん集まって大きなハッピーになるように、みんなで手をつないでいきましょう！！



「ハッピーアース」への代表連絡先

■名前 岡田 亮子

■住所 筑後市大字西牟田3887-3 雇用促進住宅1棟104

■携帯TEL 090-4128-4276

■携帯MAIL papeko@softbank.ne.jp

（写真左）岡田さん（右）金谷さん

私たち、こんな個人活動をしています！

興味のある方は、ぜひ声かけしてくださいね。

関西

CCC 橋本 貴美子（滋賀県彦根市）

■連絡先 アロマセラピースクール リピュア+

■住所 滋賀県彦根市戸賀町138-1 2F

■TEL 0749-27-3535

■FAX 0749-27-3540

■E-MAIL repure@hmy-ine.co.jp



こんにちは。私は滋賀でJAA認定加盟校「アロマセラピースクール リピュア+」を運営しています。アロマのスクールの活動とともに、地域の子育ての中のお母さんたちと交流が持てたらと、首が据わった頃～ハイハイまでの母子を対象にベビーマッサージ教室を開いて3年目になります。当初は、「アロマ」「ベビーマッサージ」といった言葉もまだ馴染みが薄く、生徒さんも集まりにくく大変苦労しました。無料体験となると何組もの母子さんたちが集まってくださるのに、レッスンに受講料がかかってくると人が集まらず落ち込んだこともありましたが、諦めずに何度も文化センターに足を運びました。その甲斐あって、「リピュア+」での個人レッスン

とは別に、近くの文化センターで月1回ベビーマッサージの教室をさせていただいています。レッスンでお会いする母子さんたちから私も元気をいただき、楽しい時間を過ごしながら、日々子育てに奮闘するお母さんたちを少しでもサポートできればという思いが、活動の原動力になっているのだと思います。

今やっと、地道な活動が実ってきた実感があり充実していますが、いろいろな規制も多く、理想とは裏腹に現実の厳しさも経験してきましたので、「これから活動を……」と思っている方の何かのヒントになれば嬉しく思います。お気軽にお声をかけていただければ幸いです。皆さんもきっと夢を実現できる日が来るはずですよ。

関西

CCC 澤村 美穂（奈良県生駒市）

■E-MAIL il-fait-bon8@mx6.tiki.ne.jp

■TEL/FAX 0743-71-0247



皆さん、こんにちは。私は現在、奈良市の「イオン奈良登美が丘ショッピングセンター」の「旭屋カルチャースクエア」で、ベビーマッサージとチャイルドケアの講座を開いています。

奈良ではまだまだチャイルドケアの認知度も低いので、なかなか順風満帆とはいえないのは事実です。ベビーマッサージは比較的、人も集まりますが、チャイルドケアの対象年齢になるとわずか数名と、いつも休講の危機にさらされています。それでも、6回のレッスンを終えた方から「もっと続けてほしい」とか「たとえ1人でも受講したい」などの嬉しいお声は、私自身の励みになっています。やはりひとりでも多くのお母さんにチャイルドケアの楽しさを知ってほしいし、子育て中のお母

さんたちのお手伝いをしたいという思いで一杯になります。現在もレッスン形態を変えるなどの工夫をしながら、どうしたらお母さんたちのニーズに合うかと試行錯誤しながら行っています。

私は、小学生と幼稚園児の子育て中で、まだまだ活動に制約が付きまします。皆さんもきっと仕事や子育てで、なかなか自分の思うように時間が取れない方が多いかと思いますが、「三人寄れば文殊の知恵」です。実際、私もたくさんの方たちにアドバイスをいただき助けてもらってきました。不安なことを相談できる仲間は本当に大切だと思っていますので、一緒に知恵を絞ってチャイルドケアを広げていきましょう！

中国

CCC 入江 初記（岡山県倉敷市）

■住所 岡山県倉敷市西阿知町

■TEL/FAX 086-466-3545



現在、「学校法人専門学校 倉敷ファッションカレッジ」でエスシェンのお仕事をさせていただいています。そのご縁から、学校の生徒さんを対象に、アロマやチャイルドケアの素晴らしさを伝えるための提案をしてみました。「将来ママになった時に、きっと何かの役に立ててもらえるはず！」という思いから、親子の絆や、手から伝わるタッチセラピーの良さをお伝えするレクチャーを企画しました。

とはいうものの、最初は戸惑いも多くありCC本部に相談したところ、「具体的に何をしたいのか？」「それを実現するためにはどんなことから始めればいいのか？」を考えるきっかけになり、自分のできる範囲からあせらずやっというところ、目指す方向が

明確になりました。まずは、知り合いのお母さんや仕事でお世話になっている方に、チャイルドケアの良さにつながるお話から始めていきました。

身近なところから一歩を踏み出し、楽しみながら継続することで、人にも楽しさが伝わり、次のステップへの道が開けることを実感しています。そして、何よりも大きな励みとなったのは、支えて相談に乗ってくださる方の存在でした。私もまだまだこれからで現在進行形ですが、これから一歩を踏み出そうとしている皆さんの励みになれば、それも大切な「チャイルドケア」だと思っています。チャイルドケアは「心のつながり」ですから、そういう仲間同士で、支え合っていければと思っています。

お友達募集します！

まずは、友達としてチャイルドケアと一緒に取り組んでいきませんか？

東北

CCC 高橋 左織 (秋田県湯沢市)

■ 住所 秋田県湯沢市上院内字町後206

■ 携帯MAIL saori-MUGEN-t@docomo.ne.jp

.....
CCCグループで活動をしていくために、メンバーを募集しています！！現在、もう1人の方と連絡を取り合って近況報告をしています。秋田県内で一緒に活動できる方、仲間をつくりたいと思っている方、仲良くしませんか？遠方の方だと、なかなか集まりにくいと思いますので、近辺にお住まいの方、ご連絡お待ちしております。日中は仕事をしているので、メールになりますが、気軽にお声をかけてください。



関東

受講生 新井 裕子 (東京都足立区)

■ E-MAIL ichigo@adachi.ne.jp

.....
私は、2人の息子と2人の娘を持つ、運のいい母です！！チャイルドケアを学んでいるうちに、新たな目標を見出すことができました。ぜひ、たくさんの方とチャイルドケアの魅力を分かち合えたらと思っています。今どんな毎日を送っているのか、あるいは、これからどのようなことにチャレンジしていこうと考えているのか、お互いのことを話しませんか？一緒にいろいろなことを話し合える方を募集しています。



関西

CCC 藤野 智子 (滋賀県野洲市)

■ E-MAIL cocom37@hotmail.com

.....
私は、5才の娘と2才の息子のママです。10月にCCC資格を取得したところで、同じ仲間の方たちとお知り合いになって情報交換したいと思っています。特に関西で活動されている方、活動状況など教えていただくと嬉しいです。たくさんの方からのメールお待ちしております。お返事は必ずしますので、よろしくお願いします。



中国

CCC 菊本 珠緒 (広島県東広島市)

■ E-MAIL kimakio2327@yahoo.co.jp

.....
私は、2人の娘を持つ母で、去年、関東方面より引っ越してきました。ライセンス取得から早2年。「何か私にできることは？」と思うものの、日々の生活に追われて、資格も活かせないまま月日が過ぎていくばかりでした。「やっぱり普通の主婦には無理かも……」と思う反面、小さなことでも何かできるはずと思い直し、「芽を出してみよう！」と新芽を出す決心をしました。私のように、何からどのように手をつけていいかわからずに、なかなか行動できない方もいらっしゃると思います。でも、同じ気持ちが集まれば、何かできるかもしれません。小さな芽からスタートして、一緒にゲージを広げてみませんか？最初は、アロマや育児などの普通の話しでも、それが次のヒントになるのではと思いますので、同じように思っている方、メールをお待ちしています。

中部

CCC 平山 和香枝 (愛知県安城市)

■ 携帯TEL 090-4266-0796

.....
昨年の夏、名古屋で初めてのスクーリング、続いて今年の夏に参加し、私もいつか松本先生のように生き生きとチャイルドケアを語れる女性になりたいと夢を描くようになりました。そしてただ今、チャイルドケア・インストラクター試験に向けて頑張っている最中です！

独身時代は、保育士として毎日子どもたちと駆け回っていた私ですが、自分自身の妊娠、出産、育児の大変さは想像をはるかに超えるものでした。しかし、夫の協力や両親や友達のおかげで今まで乗り越えることができとても感謝しています。

近年、核家族化が進み、ご近所とのつながりも薄くなった今、孤独に悩んでみえるお母さん方もたくさんいることと思います。そんな中、チャイルドケアの輪をもっと広げていくことはとても大切であると感じています。今後は、保育、子育て、また学校での読み聞かせボランティアなどの経験を通して感じたことをお伝えし、皆さんと共有できたらと思います。具体的には、お子さんと一緒に楽しめる手あそびや絵本の取り入れ方などを紹介していきたいと思っています。

名古屋でのスクーリングは、来年より定期開催になるよう



です。また、名古屋でも親子イベントの開催ができればいいと思いませんか？仲間がいれば実現できると思いますので、ぜひ一緒に盛り上げていきましょう！！素敵な仲間との出会いを楽しみにしています。

沖縄

CCC 山城 めぐみ (沖縄県宜野湾市)

■ E-MAIL yunayumeyuhi@hi.enjoy.ne.jp

10月にCCCの資格を取得した、3人の子育て真っ最中の沖縄に住むママです。これから、いろんなこと活動していきたいのですが、自分1人ではなかなか踏み出せずにいます。一緒に活動して下さる方、知恵を貸して下さる方、個々の活動情報を教えて下さるととても助かります。沖縄と言ってもなかなかお会いすることも難しいと思いますので、沖縄初のスクーリングで、皆さんとお会いできればいいですね。その実現に向けて、仲間をつくり、皆さんで呼びかけができれば、スクーリングも盛り上がるのではないのでしょうか？返事は必ずしますので、ご連絡お待ちしております。よろしくお願いします。



関東

CCC 野澤 智恵子 (東京都北区)

■ E-MAIL vitamin-r@ma.kitanet.ne.jp



私は4歳の娘を持つ母です。最近は夜空を見上げてお月様の形を眺めることが習慣になっています。

現在は、児童館に通いながら、少しずつですが、チャイルドケアの活動を始めることができました。ひとりでは不安も多いので、一緒に輪を広げたりお話ししたりできる方がいたら嬉しいです。近く

の地域にお住まいの方、ぜひ一緒に情報交換をしい、チャイルドケアを伝えていきませんか？ひとりよりも大きな可能性が生まれてくると思います。よろしくお願いします。



受講中の方をはじめ
ピーカーブーがお手元に届く全ての
MC会員の方が、
このコーナーをご利用できます。

例えば……

●スクーリングに参加する機会が持てない方 ●お住まいの近くで仲間を作りたい方のメッセージコーナーとして ●CCCグループの立ち上げの呼びかけ ●CCCグループ活動の参加呼びかけ ●スクーリングの託児ボランティアの呼びかけ ●JAA主催「親子イベント」開催のためのボランティアスタッフの呼びかけ…

などなど、個々で行っているチャイルドケアから、仲間で行うチャイルドケアへ、全国にチャイルドケアの輪を広げていきましょう。随時ピーカーブーに掲載いたします。

投稿方法

①下記の内容を記入のうえ写真を添えて、郵送にてご投稿ください。

- 種別 (受講生/CCC/CCI)
- お名前 ●自己PRとメッセージ
- 公開可能な範囲の連絡先
住所・TEL・FAX・携帯TEL
携帯メール・PCメール)

あて先

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前1-15-15 原宿佐野ビル2F

日本アロマコーディネーター協会

CC本部「ピーカーブー」係

②投稿後、CC本部より掲載についてのご連絡をいたします。連絡可能な連絡先と時間帯をお知らせください。

③誌面掲載の最終確認をしていただき、ピーカーブーが届くのを待ちください。

●次号ピーカーブー (2月発行) の投稿締切

2008年1月10日 (木) まで

※締切以降の応募は、次々号 (6月発行) の掲載になります。



夏休み 親子イベント 第3弾！



正解者には
キャンディの
メダル

香り&魔法で チャイルドケア



魔法の粉入り
エアフレッシュナー

——4～10歳——

ヾヾ イェ～イ！ ヾヾ

去る8月30日に東京では第3弾となる親子イベントを開催しました。今回は、従来の乳幼児ではなく、その上のお兄ちゃんとお姉ちゃん世代の4歳～9歳で設定しました。この企画のために、アロマを利用した遊びを3つ提案しました。1つはアロマを使ったスライム作り。ふたつ目は、香りの神経衰弱。そして、3つ目は、香りでイメージしながら魔法の木を描き、それに合わせたエアフレッシュナーを子どもたちだけで作るものです。お母さんたちは、子どもの思わぬ優れた感性に驚かれたご様子。子どもたちが持っている素晴らしい感性に気づいてもらえたと思っています。子どもたちの笑顔が、イベントの成功を感じました。

まさにチャイルドケアなイベントになったと思います。
(松本美佳)



魔法の木に
不思議な力の香りを
吹きかけて完成です



この葉っぱの香りが
どんな感じが
しますか？



大好きな香りをつくる
スライムに
みんな夢中！



この香りと
この香りって
同じかな？



たけうち けんくん・5才

◆参加者の声◆

受講生 杉本 こずえさん（東京都八王子市）

●参加のきっかけ

自分が体験しているアロマを子どもたちにも触れてもらいたかったので。

●感想とその後のお家での様子

半日でしたが、濃い内容で、親子で楽しく遊べました。子どもは、大人以上に香りをかぎわける力が鋭いことに驚きました。家では、以前よりもっと私のクラブ作りに興味を持つなど、子どもたちにとって身近なものになったと思います。これからも子どもたちと触れ合いながらアロマを楽しみたいと思います。

昔お家でもできないことが色々でき
楽しかったです。一番楽しかったのはお家でも
かいて自分の香りが作れたことです。
お家でもかいたお家に全部お香りがするかな？
と、お香りがしたお家にお香りがするかな？
でも、まだ参加したいです。

すぎもと りなちゃん・9才

受講生 竹内 祐子さん（愛知県名古屋市中区）

●参加のきっかけ

チャイルドケアで提案している遊び方を知りたかった。子どもと一緒に参加できるものだったので。

●感想とその後のお家での様子

どんなことをするのか想像がつかなかったので、とても楽しみにしていました。参加したら子どもが楽しめるよう工夫されていて、初めて触る精油にも嬉しそうでした。自分で作ったスライムやエアフレッシュナーは、家に遊びに来た友だちに自慢して一緒に遊ぶ姿がありました。アロマに関しても以前は「ママだけの秘密のもの」という意識が強かったのが、「ばくも知ってるよ。」と得意気な表情をするようになり、親子で共通の楽しみが増えました。



ボランティアスタッフの
皆さんです。
ありがとうございました

（左上）浜崎さん、森野さん、
川合さん、（左下）浜崎さん
の娘さん（小6）、伊藤さん

Schooling Report in

Nagoya Sendai Tokyo

去る8月4日、昨年に引き続き、名古屋にて2回目のスクーリングが開催されました。昨年同様反響も大きく、来年より定期開催されることが決まりました。また、8月19日には、東北において初のスクーリングが仙台で開催されました。これらの開催地は、アンケート結果によって追加されたものです。来年は、さらに開催予定地を増やして、スクーリングに参加しやすい環境を少しずつ広げていく予定です。また、秋のスクーリングも始まっており、東京と大阪を残すのみとなりました。ぜひ、奮ってご参加ください。

Nagoya 名古屋 8/4 (土)

ビギナー編 スキルアップ編 初参加

受講生 中谷 由夏さん (静岡県浜松市)

3才になる娘は反抗期になり、1才になる息子は歩き始めたばかりで目が離せず、悪戦苦闘の毎日で、精神的にも肉体的にも疲れていました。そんな時、スクーリングの案内に目がとまり、思いきって参加してみました。

松本先生のお話はとても楽しく、普段の子育てを振り返る機会になりました。私は、正しいしつけをきちんと身につけてもらいたいと必要以上にガミガミ怒っていました。でもそれは、周りの目を気にし過ぎていることや、子どもにとっては、何の理由で怒っているのかが把握できていないことに気づきました。「子どもからみるよい親」とは、大らかな気持ちで子どもと向き合って、見守ることのできる親であるということ、しつけも遊び感覚で自発的に

片付けをしたり、子どもにとって必要以上の緊張感を与えたりすることなく、一緒に楽しみながらやろうということなど、松本先生のお話の中にたくさんのヒントが詰まっていました。

スキルアップ編では、「親学」がとても大切だと思いました。母親が笑

わないと子どもは不安な日々を過ごします。まずは母親が「心」も元気になると、子どもはそれだけで幸せになるのだと知りました。

スクーリング後の子どもたちの反応は、私が楽しんでケアをすることがうれしいみたいで、今では娘から「ママ、マッサージやって」と言ってくれるようになりました。親が楽しみながら笑顔でケアをすることがいちばんのマッサージ効果であり、緊張がほぐれて気持ちも安定するものなんですね。自分自身の気持ちが変わるだけで、子どもたちの反応も変わるということが何よりも収穫です。またぜひスクーリングに参加したいと思います。

Sendai 仙台 8/19 (土)

スキルアップ編 2回目の参加

CCC 北野原 亜由美さん (宮城県仙台市)

2年前に東京でのスクーリングに参加して、楽しくたべになることや気づくことが沢山あり、また参加したいと思っていました。仙台でも開催することになったことを知り、待ちに待ったスクーリングでした。松本先生の明るくリズム感のある声と話に、みんないっせいにうなずいたり笑ったりと、あっという間の時間でした。

「チャイルドケアで大切にしている寄り添うケアとは、不安な時には、言葉がなくてもただハグするだけで心が和らぐもの」という松本先生の実体験からのお話しは、自分の娘との親子関係を振り返るきつ





かけにもなりました。私自身、心に余裕がなかったのではと気づき、スクーリング参加後は、娘のとなりに座ってぎゅっと体を寄せて話すようにしました。正面から話すよりも、言葉も穏やかによく

話を聞くことができることを実感しました。

スクーリングの後半は「ちょうちょ」の歌に合わせて、参加者同士ペアでハンドマッサージを行いました。なじみのある歌ということもあり、自然に体からリズムをとり、腕だけではなく全身を使ってマッサージするので、とてもリラックスできました。合谷や労宮のツボの刺激も入り、知識と知恵が生かされたマッサージでした。方法にとらわれることなく「心の効果」という目的で行うと良いという意味にも納得できました。

スクーリングに参加して、言葉だけではなくコミュニケーションの大切さを再確認でき、親子の素敵な関係を築いていこうと思えるようになりました。また次回のスクーリングも楽しみで待ち遠しいです。

Tokyo 東京 9/13 (木)

ビギナー編 初参加

CCC 尾崎 京子さん (岡山県倉敷市)

チャイルドケアライセンスを取得したところですが、今まで受講中には、一度もスクーリングに参加する機会を持てずにいました。ちょうどこの10月から、ベビーマッサージの教室を開くことが決まっていたので、今までの総まとめとして、また今後の展開のために、どうしても9月開催のスクーリングに参加したいという思いで、新幹線に乗りはるばる岡山から東京会場に参加しました。

スクーリングの2時間はあっという間で、松本先生のお話は、自分自身の経験と重なる部分も多くとても共感できる内容でした。私は、三つ子の息子たちとその下の娘を合わせて4人の子どもを授かりました。

想像を超えるほど大変なもので、「どうしたら短時間でもうまく子どもと触れ合えるのか」「何が子どもにとって大切なのか」など悩むことがありましたが、その問題の紐解く鍵が、松本先生のお話の中にありました。

「工夫をして楽しみながら行うケア」は、無意識のうちに私もやっていたような気がします。4人の性格を把握して、それぞれ上手に対応する工夫や知恵も自然に子どもから学ばせてもらっています。「子育ては親育て」もとても響く内容でした。

今、我が家では、4人でマッサージのやり合いここにはまっています。1人ずつでなくても、みんなで触れ合うことで分かち合う「絆を深める」ことの大切さを感じています。また、念願のベビーマッサージ教室も順調に進み、ママたちの反響も良く、人に伝えることでよりチャイルドケアの素晴らしさを実感しています。「チャイルドケアを学んで本当に良かった!」という気持ちでいっぱい、スクーリングでは、たくさんの勇気をいただき、素敵なエッセンスを注いでもらえました。これからも、活動を通してチャイルドケアを伝え、ひとりでも多くの人が楽しく子育てできたらいいなと心から思っています。



託児付きスクーリングの開催を目指そう！

東京会場では、CCCボランティアグループ（以下CVG）の協力により、託児付き受講が可能になりました。CVG「エプロン☆おばさん」による託児方法を参考にされ、今後、すべての会場で、託児付きスクーリングの開催ができるように、各地域でCVGの発足ができることを期待しています。発足にあたり、ご相談などあれば、お気軽にCC本部にご相談ください。

★ スクーリング開催までの流れ★

—「エプロン☆おばさん」の場合—

- ①CVGは、スクーリング開催日時にあわせて、メンバーを確保し、何人までの託児が可能かをCC本部に伝える。
- ②CC本部は、その人数を参考に、託児希望者へ連絡し、希望者は、詳細などの諸注意を確認後、正式に申込書を提出。その後名簿を作成。
- ③CVGは名簿の確認をし、当日の状況（人数・性別・年令など）把握し、CC本部に必要な準備物を報告。特記事項がある場合は、念頭におき対応できるようにする。

9月13日（木）

★スクーリングにおける実践★

- 4人のメンバーで3ヶ月から3歳までの8名の乳幼児を担当。

★用意したもの★

- （CC本部）マット／バスタオル／画用紙／クレパス／託児名札
- （CVG）ぬいぐるみ数個／折り紙／お遊びシール／絵本／クレヨン



★当日の流れ★

- ①受付時間の30分前に集合し、会場の一角に託児スペースを作るなど準備スタート。
- ②受付時に託児利用者より利用料を徴収。託児利用料は、必要な備品や消耗品などの購入費に当てる。
- ③スクーリング終了後、速やかに後片付けをして解散。

★託児の状況★

- 担当制にはしないで、全体に目配りをし、一緒に遊びながら行い、できるだけお母さんのもとに行かないように、子どもの興味をひくように心がけました。
- オムツ替えが必要な場合は、お母さんにお声掛けをしてお願いしました。終了後は、お子さんの様子をお伝えしました。その後参考のためのアンケートに協力いただきました。
- 後日、反省会を兼ねて全メンバーと集り、話し合ったことなど、議事録を作成し、全メンバーと、CC本部にメール等で配布し、次の託児に備えています。（CVG エプロン☆おばさん リーダー 浜崎由美）

★託児を利用した受講生の感想★

（アンケートより一部抜粋）

迫村 優代さん

● 託児年令 8ヶ月

子どもが目の届く所にいたので、安心してスクーリングに参加できました。たくさん子どもたちの中で、少しとまどいながらも楽しく過ごせたように思います。また、お世話になるかと思っています。ありがとうございました。

鈴木 有希さん

● 託児年令 1才

私以外の人に預ける機会がほとんどなく、人見知りも激しいのでどうなることかと心配していましたが、さすがお世話に慣れていらっしゃる方ばかりで、娘も嫌がることなく抱っこされていたので驚きました。細やかなお心遣いに本当に嬉しく思いました。これからもステキな活動を続けてください。



自然と仲良く暮らしたい！

CCC 橋本 充恵さん

福井県坂井市在住。二児の母。この秋のチャイルドケアインストラクターに挑戦します。また、JAAのアロマコーディネーターとアロマハンドリラクソスの受験も終え、将来はチャイルドケアを広める活動と、お母さんのイライラをお掃除するようなアロマサロンを開く予定です。

チャイルドケアを通して、自然のありがたさや普段の生活で忘れかけていた大切なものをたくさん思い出し、心がじんわり温まる思いでいっぱいです。

私は、独身の頃、カナダの農場で約2ヶ月滞在していたことがあります。朝早く起き、豚や牛などに餌をやり、ミルクを絞り、鶏小屋の掃除をし、手を突かれながら親鶏がお腹の下に温めていた卵を頂いたこと。お茶の時間には、庭先に大株になっているカモミールを、ミツバチと競争するように摘み、カモミールティーをいただく。そして散歩をしながら道端のイチゴやベリーを食べ歩くといった生活。有機栽培の畑では、見たこともない大きな虫たちに戸惑いながら草取りや収穫などを手伝いました。Tシャツの裾で土を拭いて、かぶりついた取れたての太陽の味がする野菜たち。夜になると満天の星空に、思わず目をつぶってしまうくらいの流れ星のシャワーや、どこからか聞こえてくる動物たちの遠吠えの声。

そんな懐かしいカナダでの生活を思い出すことができたのが、このチャイルドケアでした。「私たちは、自然界から命をもらいながら生きているんだな。」と当たり前過ぎて、普段では気づかないことを実感し、たくさんの感動をもらいました。人間も自然界の一部であるのに、自分たちだけの都合で、この地球を好き放題に使ってしまっている人間の営みにとても切なくなります。自然とともに生きるのが当たり前のはずなのに、私もそんな感動を忘れた生活を送っていたような気がします。

先日、イチゴの苗を買い、子どもと一緒に植えま

した。このイチゴが大きな実をつけて子どもたちの口に入った時どんなことを感じるのか、今から楽しみです。そして、記憶に残るような「甘い一粒」が、大きくなっても思い出してもらえる共通の喜びになればいいなと思っています。

子どもたちの将来は一体どんな環境になっているか、今はまだ想像できませんが、自然に感動し感謝して大切に作る心が集まり、それが受け継がれて広がっていけば未来は明るいと思います。そして人間が壊した地球をみんなで元気にしてあげられたら素敵だなと、私もそういう一人でありたいという思いが強くなり、チャイルドケアインストラクターの受験を決心しました。

子どもにとってはママの笑顔が一番の幸せです。子育てを頑張るお母さんたちが笑顔でいれるような心のケアのお手伝いができたらと、夢に向かって充実した生活を送っていきたいと思っています。



子どもの好き嫌いを つukらない私のアイデア

受講生 遠畑 良重さん

岩手県盛岡市在住。高校2年生になる娘の母。仙台初のチャイルドケアスクーリング参加時に、交流の輪も広がったので、皆さんとの活動も楽しみです。



今、子育て中の皆さんは、
小さいお子さんがいらっしゃる方が多いのでしょうか？

私の子どもは、好き嫌いの
全くない元気な子に成長しまし

た。どうして好き嫌いが無い子に育てることができたのか、その秘密を少しお話しさせていただこうと思います。みなさんの何かのヒントになれば幸いです。

まず、赤ちゃんの歯が生える直前に始めることがポイントです。赤ちゃんの歯が生える時は、歯茎に熱が出るので、ムズ痒いと思います。そのため歯堅めが重要となり、冷たく適度に硬いもので、赤ちゃんの口に入っても安全な食材である、ニンジンとセロリをスティック状にするのが良いと、アメリカの友人から教えてもらいました。当初、私は、ソイミルク（大豆乳）と白湯、お茶を薄めたものだけ飲ませ、ジュースを薄めたものや甘類はまだ摂っていませんでした。そのためか、セロリやニンジンの癖のある匂いも抵抗がなく口にしたのかなと思います。

子どもの歯の健康のためと考え、甘味類を取らせしたのは3歳を過ぎてからでしたが、最初に口にした固形物がどんなもので、将来の好き嫌いを決める重要な鍵になることに気がきました。実は、私が20代後半まで唯一食べられないものがセロリだったので、セロリが体に良いことは充分分かっていましたが、その匂いが好きになれなかったのです。私の子どもの場合、好き嫌いの判別をつけることができない赤ちゃんの時に実行したので、すんなり子ども

が受け入れてくれたのだと思います。

私は今、お母さん16年生になりましたが、当然、私も1年生のときがあります。また、私は出産20日後に命に関わる手術を経験し、命の大切さを実感させられました。子育てに対して、知らないことや不安なこと、育児書に書いてあることが全てだということもあり、失敗も多くしてきました。しかし、失敗して迷いながら子育てをしてきた分、たくさんの学びがお母さんとしての自信も持てるようになったと思っています。

皆さんも子育てをする中で、いろいろな不安があるかと思います。その中で、他の人に教えてもらったことや自らのアイデアを実行して子育ての喜びを思う存分に味わってほしいと思います。そしてその実験を、次の世代のお母さんたちに伝えていくことは、チャイルドケアの架け橋になるのではと思います。皆さんにエールを送るとともに、私の子育ても引き続き頑張りたいと思っています。



レポートの目的について

レポート提出に関するお知らせと諸注意です。レポート内容や提出方法について、毎回スクーリングのビギナー編においても、講師よりお話していることがありますので、会報誌でも取り上げたいと思います。提出が滞っている方で、不明なことや迷うことなどあればチャイルドケア本部（以下略、CC本部）にご連絡ください。

■ 提出レポートのアレンジについて ■

各レポートは、このレポートを行うことで何を意味しているのかを各自が理解することが必要になります。レポートそのものが、「できる」「できない」または、「書かれていることだけを行う」のではなく、そのレポートによって、何を自分が学んだらよいのかを理解し、気づきながら行うことが問われます。身近に、対象とする子どもがいない環境など、どうしても実践できないレポートについては、下記の一例のようにアレンジしたものを提出することができます。不明な場合には、いつでもCC本部にご相談ください。

（一例）自分の小さい時の様子を親に聞く。自分自身やご家族の方を対象として。など……

■ レポート提出の意味と返信について ■

上記同様に、レポートは、ひとつの答えを求めるものではなく、レポート提出の過程にこそ大きな学びがあるものです。レポートにある課題をひとつひとつこなし、その中での気づきは、相手に求めるものでは決

してなく自分自身が気づいていくことでしか得られないものです。育児は1つの答えを出したり、答えを求めたりするものではなく、自らの子育てに自信をつける必要があります。レポートを出すまでの経験が大切なのです。以上の理由から、講師による直筆の添削解答は行っておりません。本講座においては、レッスンごとに、その課題の意図とポイントを提案しています。再度振り返ってご自分の考えと照らし合わせてみてください。

レポート以外の貴重な意見や、ご要望、ご質問に対しては、随時受付しています。レポートに添付するなど、郵送にてご連絡ください。

■ 相談・質問の窓口 ■

チャイルドケアに関する、講座内容・レポート提出・スクーリング開催等のご相談やご質問、またはご要望等は、CC本部が全て対応しております。したがって、チャイルドケアに関する問い合わせは、講師に直接されることはお控えください。不明点が生じた場合は、必ず協会CC本部に、郵送またはFAXの文書にてお問い合わせください。必要に応じて、CC本部より講師に連絡します。

本講座は、日本アロマコーディネーター協会が統括し、CC本部が運営しております。MC会員の皆様のご要望を反映できる努力をしてみたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

次号
ピーカーブ
(2月発行)
企画

MC会員の皆さんの知っている風邪対策の民間療法を募集します！



日本には、昔から受け継がれている民間療法がたくさんあります。風土に合わせたものや、地域の特産を利用したものなど地域によってもさまざまです。そこで全国の風邪対策の民間療法を募集します。昔から伝わる地元の民間療法、またはそれぞれの家庭で伝わる民間療法などありましたらお知らせください。FAXまたはご郵送、メールでご返信ください。

- ①民間療法の伝わる地域
- ②レシピタイトル
- ③材料、および作り方
- ④主にどんな症状に効果があるか
- ⑤その他、聞いた話、
おすすめコメントなど

●投稿締切 2008年1月10日(木)まで

2008 チャイルドケア・スクーリング年間スケジュール

スクーリングの開催と会場設定について

今年開催したスクーリングの参加状況と、本誌No.15実施のアンケート結果を参考にして予定している来年の年間スケジュールを発表いたします。ただし、最終の開催決定については、下記の規定事項を設けて運営しますので、ご理解のほどお願いいたします。

- ◎ 東京会場については、1クールにつき同じ内容を2回行い、そのうち1回は平日に設定しています。それは、過去の参加状況においても充分適応するという判断のもとです。
- ◎ 2007年秋の札幌会場は、少人数のため開催中止となりました。それに伴い2008年は、年1回の開催として様子を見ることになりました。
- ◎ 名古屋会場は、昨年夏と今年夏の開催が大変反響が良く、定期的な開催に至りました。
- ◎ 仙台会場は、今年の夏に引き続き、2008年も7月に開催を予定しています。
- ◎ 沖縄会場・広島会場については、アンケート結果の希望によるものです。どちらも初めての地域での開催となります。

2008年度

スクーリング開催についての規定事項

- ◎ 全会場とも、参加者が20名に満たない場合は、開催を見送ります。
- ◎ 東京会場以外での平日開催は、来年1年間の参加状況及び、MC会員による多数の要望によって検討いたします。

2008年度

親子イベント開催についての規定事項

- ◎ 毎回告知する定員数の50%に満たない場合は、開催を見送ります。
- ◎ CCCの方でお手伝いを希望する方（CCCボランティアスタッフ）が、4～5名に満たない場合は、参加人数が多くても開催することができません。
- ◎ 他会場での親子イベントの予定は立っておりません。ただし、CCCボランティアスタッフ数名の申し出および企画申請によって、開催を検討いたします。

春クール

- 3月 沖縄：スクーリング 3/15（土）
東京：親子イベント 3/29（土）
- 4月 東京：スクーリング（平日版）4/17（木）
名古屋：スクーリング 4/26（土）
- 5月 福岡：スクーリング 5/24（土）
- 6月 大阪：スクーリング（CCI試験）6/7（土）
東京：スクーリング（CCI試験）6/15（日）

秋クール

- 7月 仙台：スクーリング
札幌：スクーリング
- 8月 東京：親子イベント
- 9月 広島：スクーリング
- 10月 東京：スクーリング（平日版）
名古屋：スクーリング
- 11月 東京：スクーリング
大阪：スクーリング（CCI試験）
- 12月 福岡：スクーリング

●講師：松本美佳●

◎ビギナー編 10:00～12:00

◆費用 MC会員/3,000円

JAA正会員/4,000円 一般/5,000円

チャイルドケアの受講生でない方も参加できます!!

「感じることで学ぶ」を前提に、テキストの行間にあるひとつのケアを提案します。それと同時に、チャイルドケアが伝えようとしていることもご理解いただけるのではないかと思います。特に、今まで一度もスクーリングに参加されていない方のご参加をお待ちしています。

◎スキルアップ編 13:30～15:30

◆費用 MC会員/3,500円（材料費込み）

◆参加資格

- ・ガイドブック購入者
- ・ビギナー編スクーリングに1回以上参加された方（同日含む）
- ・チャイルドケア受講生はライセンス取得を目指す方

◆申し込み窓口

日本アロマコーディネーター協会
TEL/03-5413-1260

◆振込先

三菱東京UFJ銀行 池袋東口支店
普通 1920305
日本アロマコーディネーター協会
郵便振替口座 00170-4-122869
日本アロマコーディネーター協会

合格おめでとうございます

今回67名の方が新たに

チャイルドケアライセンスを取得されました!

皆さまの更なるご活躍を心よりお祈り申し上げます。

青田 朝子/野田 綾/迫村 優代/野口 千代子/楠木 紀子/堀 智子/高橋 由加里/渥美 久美子/小林 麻紀/三ヶ尻 由子/小宮 山 めぐみ/釜田 由紀子/吉岡 勝恵/ヌワンカン 君枝/丸尾 千尋/小林 恵美/知念 麻紀/竹川 いづみ/小林 久美子/小野 真代/飯島 朋子/根岸 正美/宮本 裕美/櫻井 正美/田嶋 史帆/兼子 百合子/一瀬 富美子/宮本 悠/森 奈津子/今村 さゆり/長谷川 真規/大沼 和佳/長尾 泉/佐藤 説子/濱 真弓/古屋 るみこ/中野 美幸/斉藤 蘭子/岩永 瞳/名倉 麻世/三宅 かおる/山口 志穂/高木 静香/中村 裕美/小峰 由美/福田 和美/三上 真琴/橋村 恵理子/菊島 千春/坂上 優子/金井 朋子/小林 久美子/伴 三恵子/竹村 佐織/伊藤 加奈子/二川のぞみ/小村 由起子/藤野 智子/森口 暁子/池田 佳子/尾崎 京子/細川 知佐子/飯村 香織/鶴巣 恭子/浜田 三実/山城 めぐみ/佐々木 千佳

(敬称略/2007.6/15～2007.10/15付)

マザーズクラブ(以下、MC) 会員制度について

MCは、受講同時に自動登録され(受講期間中のMC年会費は免除)、会報誌「ピーカーブー」の講読、チャイルドケア・スクーリングへの参加優遇、会員同士の交流など様々な特典を受けることができます。また受講期間終了時に、MC会員の更新を行うことで引き続きMC会員としての特典を受けることができます。現在受講中で下記の受講番号に該当する方は、11月上旬にMC会員更新の書類を郵送いたします。

AC05-5/AC05-6/AC05-7/AC05-8/AG05-5/AG05-6/
AG05-7/AG05-8/AL05-5/AL05-6/AL05-7/AL05-8/
C006-5/C006-6/C006-7/C006-8

※ピーカーブーの誌面にご登場され、特にご協力いただいた方には、感謝の気持ちを込めてプレゼントを贈呈させていただきます。

日本アロマコーディネーター協会

チャイルドケア本部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-15-15 原宿佐野ビル2F

TEL. 03-5413-1260 FAX. 03-5413-7080

E-mail:info@childcare-jp.com

HP:http://www.jaa-aroma.or.jp/child

●マザーズクラブ会員専用ページのご利用には、IDとパスワードの入力が必要です。

ID/ccbukai パスワード/mckaiin